

松尾小学校・豊岡小学校統合準備委員会 第11回総務部会要点記録

1. 日 時 平成30年6月25日(月) 18時31分から19時46分
2. 場 所 松尾IT保健福祉センター 多目的室
3. 出席部会員 19名(欠席3名)
4. 次 第 (1) 開会
(2) あいさつ
(3) 議題
①校章の修正デザインと決定方法について
②新トレーニングウェア等の詳細と決定方法について(第10回総務部会からの継続審議)
③通学路調査の結果報告
④校歌制作の進捗状況報告
(4) その他
(5) 閉会
5. 事務局説明者 学校再編推進室長ほか

議題についての概要は次のとおり。

①校章の修正デザインと決定方法について

【事務局の説明】

- 校章デザイン案
- 校章デザイン応募用紙案

【意見の概要】

- ・児童の投票の扱いは、参考なのか、意思決定となるのか。
→児童一人で1票の扱いとしたい。
- ・1位が同数で並んだ場合は、決選投票となるのか、この部会で選ぶのか。
→同数で並んだ場合は、校長先生の判断と考えていたが、決定の方法の意見を聞きたい。
- ・校長先生に負担がかかるので、部会で判断した方が公平ではないか。
- ・同数で並んだ場合は、部会で協議するということでもいいか。
→了承
- ・児童には、8つの案(2文字4つと3文字4つ)を聞くのか、ある程度絞るのか。
→前回の結果から、3文字でいいと考えている。現在の松尾小の字体と、2文字の場合も見たいとのことだったので、比較できるように8つの案を示している。
- ・部会で2つずつ選び、半分の4つに絞るのはどうか。
- ・前回の結論は、どうだったのか。
→3文字の意見が多かった。周りの枠と文字のバランスを修正したものと、現在の松尾小の字体の2文字のものを示している。
- ・8つは多いと思う。修正したものが示されているので、3文字の4つの案をベースに考えてはいけないのか。
- ・児童中心に考えて、2文字か3文字かを聞いて、同時に4つの字体から選んでもらうか、前回の結論を中心に考えて3文字から選ぶかの、2つの選択方法がある。
- ・協議した結論を戻してしまうと、議論の積み重ねが生きてこなくなる。3文字が基本原則だと

思うので、聞き直すのはどうなのか。

- ・資料には白抜き文字と黒文字の 16 の案が並んでおり、余計に多く見える。4 つから選ぶ方が、相手に伝わりやすく、投票しやすい。白抜き文字と黒文字を並べる必要はない。
- ・8 つの案を示す方法と、4 つの案を示す方法に分かれると思うが、その点はよろしいか。
→了承
- ・了承された 3 文字がいいのではないか。もっと言えば、2 文字の方が、太字でバランスがいいので、3 文字の案を太くすれば、3 文字の方がよくなる。
- ・児童のことを考えると、ほぼ決定という形をとるのであれば、少ない方がいい。部会で最終的に協議するのであれば、多くてもいい。決定の仕方を確認したい。
→投票結果を尊重する流れで会議を進めている。それを踏まえ、協議をしていただきたい。
- ・両校の児童は 250 名弱であり、4 つに絞った方が、票が集まるのではないか。
- ・白抜き文字と黒文字を並べているのには、意味があるのか。
→印刷物には黒文字のイメージがあり、白抜き文字に加えて案を示した。字体を太くするなどの修正は、本日の決定後でも可能。
- ・8 つの案を示した方がいいか。挙手をお願いする。
→挙手なし。➡4 つの案（3 文字）を示す。
- ・白抜き文字と黒文字のどちらがいいか。黒文字から聞く。挙手をお願いする。
→挙手多数。➡3 文字の黒文字を示すこととする。

②新トレーニングウェア等の詳細と決定方法について

【事務局の説明】

- 新トレーニングウェア等デザイン案
- 新トレーニングウェア等応募用紙案

【意見の概要】

- ・松尾小の期末面談時には、児童がいらないと思う。保護者が気にする値段は同じだろうが、児童の投票であれば、期末面談時に出さなくてもいいのではないか。
- ・保護者がサンプルの展示を見るのが、期末面談時となる。
- ・保護者に投票権は無く、児童が投票するという事か。
→保護者には、事前に説明文書を配布したい。児童の意見も大事だが、お金を出す立場の保護者が、実物に触れる機会がある。投票の意見は、児童本人になるか、保護者になるかの 2 通りが考えられる。
- ・サンプルの写真がきれいに出ているので、事前に配布し、期末面談時に実際に触れてもらいたい。親子で話をしてもらい、各家庭で判断したということになれば、夏休み前に間に合うのではないか。
- ・投票の期限はいつになるのか。
→豊岡小は 7 月 20 日、松尾小は 7 月 27 日となる。7 月初めに、各校に 2 組ずつサンプルを展示し、保護者あてに説明文書と投票用紙を配付する。児童は学校で見て、保護者は書面と実物を見て、投票箱に投票するイメージである。
- ・豊岡小、松尾小ともに、日程は問題ない。
- ・得票の多いものが選ばれ、個別投票なので、記名式の投票としてよろしいか。
→了承

③通学路調査の結果報告

【事務局の説明】

- 豊岡地区通学バス運行ルート付近 危険箇所一覧
- 危険箇所等写真

【意見の概要】

- ・保護者と児童が徒歩で停留所に来るという前提だが、車で停留所に来るので、待避所が必要になるのではないかと。晴天時と雨天時で、集まり方も違う。
 - バスで試走した結果、案の候補地が望ましいと考えている。
- ・木が生い茂っている場所、坂道などに危険を感じる。車の通日も激しい。
 - 安全面については、交通安全プログラムへ要望するなど、対処していきたい。

④校歌制作の進捗状況報告

【事務局の説明】

- 校歌のフレーズ募集結果

【意見の概要】

- ・校歌のフレーズ募集の回答が34%というのは、関心がないのだろうか。児童とのふれあいの会で、関心が高まるといい。今後も協力して、なるべくたくさんの方から意見が出るといい。
 - 関心がないというより、難しかったのではないかと。
- ・児童とのふれあいの会は、1回のみか。
 - できれば複数回が良かったが、作詞者・作曲者ともに働いていることもあり、1回のみとなった。児童の校歌歌唱を聞いてもらい、対話をする事になっている。1回のみであるが、大事にしたい。

その他

- ・次回は、投票結果が同数に並んだ場合は8月に開催し、順位が付いた場合は、書面で結果を通知し、9月以降に開催することよろしいかと。
 - 了承

【まとめ】

—校章及びトレーニングウェア等—

- ・決定方法は、児童の投票とし、得票の多いものに決定する。同数に並んだ場合は、部会で協議する。投票は記名式とする。
- ・校章は、3文字（松尾小）の黒文字で示す。
- ・トレーニングウェア等は、サンプルを各校に2組ずつ展示する。
- ・保護者あてに説明文書を配布し、各校の期限までに投票箱へ投票する。

—通学路ほか—

- ・通学路の危険箇所が新たに判明した場合は、事務局へ連絡する。
- ・次回開催は、校章等の投票結果が同数に並んだ場合は8月とし、順位が付いた場合は、9月以降とする。